

西天北五町地域循環型社会形成推進地域計画

幌延町
豊富町
天塩町
遠別町
中川町

西天北五町衛生施設組合

平成 27 年 12 月 24 日

平成 28 年 11 月 8 日変更報告

平成 30 年 11 月 9 日変更承認

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成町名 幌延町、豊富町、天塩町、遠別町、中川町(豪雪・山村・過疎地域)
面積 2,633.89 k m²
人口 14,145 人 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

表 1 人口及び面積内訳

	幌延町	豊富町	天塩町	遠別町	中川町	計
面積(k m ²)	574.10	520.69	353.56	590.80	594.74	2,633.89
人口(人)	2,392	4,074	3,240	2,811	1,628	14,145

(2) 計画期間

本計画は、平成 28 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日までの 5 年間を計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

西天北五町地域(幌延町、豊富町、天塩町、遠別町、中川町)は、北海道の北部に位置し、サロベツ原野をはじめとする自然豊かな環境に恵まれ、酪農・畑作・稲作などの農業が主要産業となっている。

西天北五町衛生施設組合は、焼却施設におけるダイオキシン類問題を契機に、環境負荷を可能な限り低減した地域循環を構築し、安全・安心な生活・産業を維持していくために、廃棄物処理において脱焼却・資源化システムを導入し、廃棄物からの資源・エネルギー回収を徹底してきた。今後もこのシステムを継続していく方針だが、現状では、現有する一般廃棄物最終処分場が平成 29 年度で埋立終了の見込みであり、システム継続にあたって最終処分場の確保及び埋立量の減量化が最重要課題となっている。また、家庭や事業所等で発生する廃棄物については住民意識の向上を図り、ごみの更なる減量化・資源化を推進していく。

生活排水対策については、住民・事業者・行政が一体となって、水環境保全に努めていく。構成5町が整備を進めている公共下水道や農業集落排水処理施設の集合処理区域では、これら施設への接続を推進する。

集合処理区域以外の地域では、汲み取りし尿または単独処理浄化槽の家庭・事業所に対して、合併処理浄化槽への転換を指導、推進する。

構成5町で発生するし尿、浄化槽汚泥については、西天北五町衛生施設組合が今後も収集し、適正処理する。

(4) 広域処理の検討状況

北海道の「ごみ処理の広域化計画(平成9年12月策定)」においては、5町の「西天北ブロック」の区割りとなつてごみの広域処理を行っている。

2 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 一般廃棄物等の処理の現状

ア 一般廃棄物の処理

構成5町の平成27年度の一般廃棄物の排出、処理状況は図1のとおりである。

総排出量は、集団回収も含め4,727トンであり、再生利用される総資源化量は1,496トン、リサイクル率(=(直接資源化量+中間処理後の再生利用量+集団回収量)/(ごみの総処理量+集団回収量))は31.6%である。

中間処理による減量化は586トンであり、集団回収量を除いた排出量の約12%が減量化されている。また、集団回収量を除いた排出量の約56%に当たる2,645トンが埋め立てられている。

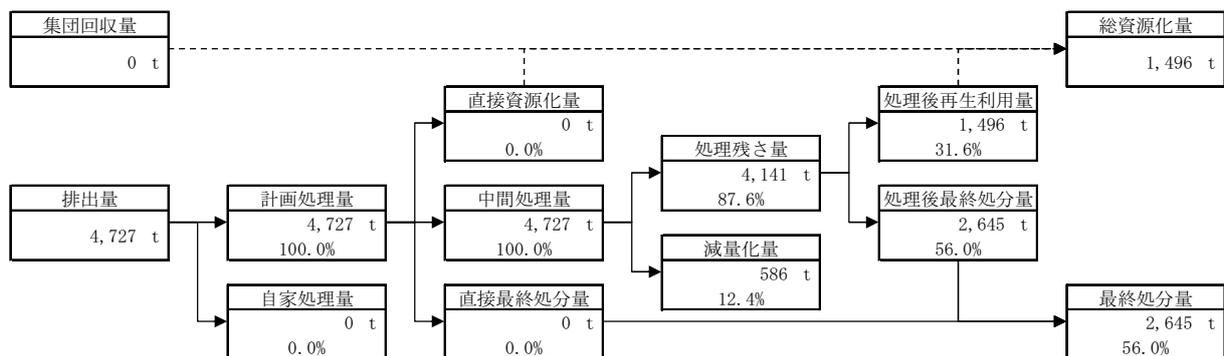


図1 一般廃棄物等の処理状況フロー(平成27年度)

イ 産業廃棄物の処理

構成5町では産業廃棄物は受け入れていないため、該当しない。

(2) 生活排水の処理の現状

構成 5 町の平成 27 年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は、次のとおりである。生活排水処理対象人口は、全体で 14,145 人であり、水洗化は 11,164 人、汚水衛生処理率 78.9%である。

し尿発生量は 1,921k1/年、浄化槽汚泥発生量は 1,890k1/年であり、処理・処分量（=収集・運搬量）は 3,811 k1/年である。

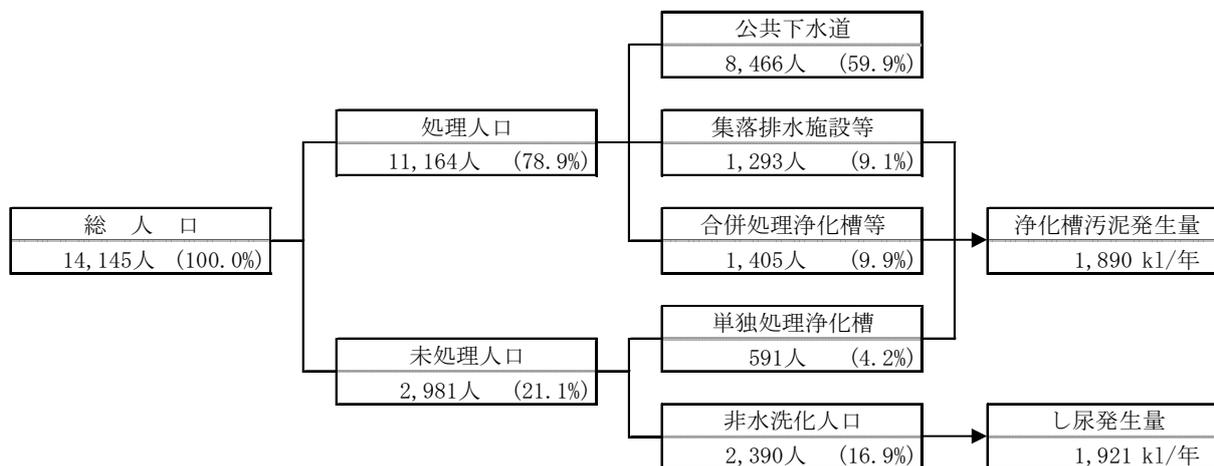


図2 生活排水の処理状況フロー（平成 27 年度）

(3) 一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、現況の処理体制を継続しつつ、廃棄物の減量化を含め、循環型社会の実現を目指し、表 2 のとおり目標量について定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。

表 2 一般廃棄物処理に関する現状と目標

指 標 ・ 単 位		現 状 (割合) (平成27年度)	目 標 (割合) (平成33年度)	
排 出 量	事業系	総排出量	353 t	290 t (-17.8%)
		1 事業所当たりの排出量	0.27 t/事業所	0.21 t/事業所 (-22.2%)
	生活系	総排出量	4,374 t	3,725 t (-14.8%)
		1 人当たりの排出量	228 kg/人	199 kg/人 (-12.7%)
	合 計	事業系生活系排出量合計	4,727 t	4,015 t (-15.1%)
再生利用量	直接資源化量	0 t (0.0%)	0 t (0.0%)	
	総資源化量	1,496 t (31.6%)	1,559 t (38.8%)	
エネルギー回収量	エネルギー回収量（年間の発電電力量）	0 MWh	0 MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	2,645 t (56.0%)	1,899 t (47.3%)	

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合。

※2 (1事業所当たりの排出量)={(事業系ごみの総排出量)-(事業系ごみの資源ごみ量)}÷(事業所数)

※3 (1人当たりの排出量)={(生活系ごみの総排出量)-(生活系ごみの資源ごみ量)}÷(人口)

《目標の定義》

排出量：事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量(集団回収されたごみを除く)[単位：t]

再生利用量：集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和[単位：t]

エネルギー回収量：エネルギー回収施設において発電された年間の発電電力量[単位：MWh]

減量化量：中間処理量と処理後の残さ量の差[単位：t]

最終処分量：埋立処分された量[単位：t]

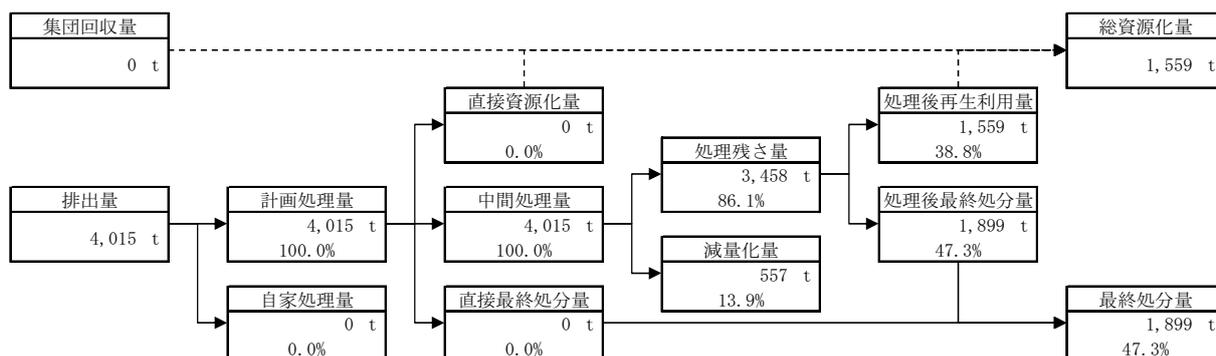


図3 目標達成時の一般廃棄物の処理フロー（平成33年度）

(4) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表3に掲げる目標のとおり、公共下水道や合併浄化槽の整備等を進めていくものとする。

表3 生活排水処理に関する現状と目標

		平成27年度実績		平成33年度目標	
処理 形態別 人口	公共下水道	8,466人	(59.9%)	8,046人	(62.5%)
	農業集落排水施設等	1,293人	(9.1%)	1,114人	(8.7%)
	合併処理浄化槽等	1,405人	(9.9%)	1,549人	(12.0%)
	未処理人口	2,981人	(21.1%)	2,160人	(16.8%)
合計		14,145人		12,869人	
し尿・ 汚泥の量	汲み取りし尿量	1,921 k1		1,542 k1	
	浄化槽汚泥量	1,890 k1		1,876 k1	
	合計	3,811 k1		3,418 k1	

3 施策の内容

(1) 発生抑制、再生利用の推進

西天北五町地域では、西天北五町衛生施設組合が策定した「一般廃棄物処理基本計画」などに基づき、ごみの排出抑制、再生利用のための各種施策を推進していく。

ア ごみ処理の有料化

西天北五町地域では、ごみ処理の有料化を実施している。

当面、現在の料金体系を継続する方針だが、ごみ処理量やごみ処理経費に大幅な変化が生じた場合は、適正な料金体系を検討する。

表4 ごみ処理料金体系（現在）

排出方法	西天北五町衛生施設組合（幌延町、豊富町、天塩町、遠別町、中川町）		
指定袋	資源ごみ(びん・缶・ペットボトル、プラスチック類、白色トレイ・発泡スチロール、紙類、金属類、危険ごみ)	20L (5枚) : 35円 40L (5枚) : 70円	
	生ごみ	3L (5枚) : 75円 6L (5枚) : 150円 12L (5枚) : 300円 20L (5枚) : 500円 40L (5枚) : 1,000円	
		ペットのフン	6L (5枚) : 150円
		一般ごみ(一般ごみ、衣類等、使用済み紙おむつ)	20L (5枚) : 200円 40L (5枚) : 400円
処理券	・大型ごみ 1枚 : 500円		
直接搬入	ごみ収集時と同じ		

イ ごみ排出抑制・リサイクルの普及啓発活動

① 過剰包装の削減

消費者、小売店の双方の理解を得て、過剰包装の削減を進める。また、マイバッグやマイバスケットの積極的な利用を促し、レジ袋の更なる使用削減を図る。

② 意識啓発、環境教育の推進

各町では、住民・事業者に対して適正分別・適正排出の徹底を周知するとともに、物を長く使用する生活・リユース品の使用・生ごみ堆肥化等のごみの減量化に向けた取組の普及啓発を図る。

西天北五町衛生施設組合では、ごみ減量化・資源化に対する知識を育てるため、家庭や学校での教育はもとより、広く住民や事業者に対して情報発信を行い、住民や事業者が容易にごみや環境に関する情報の収集が出来る環境づくりを進める。現在、地域のごみ処理に対する理解を深め、将来に渡るごみの減量・

リサイクルの意識を高めることを目的に、構成 5 町の小学生を対象に、西天北クリーンセンター・西天北リサイクルプラザの施設見学を実施している。

ウ 生活排水対策

汲み取りし尿や単独処理浄化槽を設置している家庭・事業所等からの公共水域への汚濁負荷を削減することが重要である。構成 5 町が、住民に対して、生活排水対策への理解・協力を普及するとともに、排出抑制用品の普及や無リン洗剤・石けんの使用などの対策の実践を広報誌やホームページ等で啓発する。

(2) 処理体制

ア 生活系ごみの処理体制の現状と今後

分別区分については、表 5 のとおりである。今後も、循環型社会の構築に向けてごみの減量化及び資源化を推進しつつ、既存施設を有効に活用しながらごみを適正に処理していく。

生ごみは西天北クリーンセンターにおいてメタン発酵処理を行った後に、下水汚泥と合わせて堆肥化する。また、資源ごみは、西天北リサイクルプラザにおいて資源化する。

一般ごみ及び粗大ごみはリサイクルプラザにおいて破碎選別処理を行い、資源化できないものを減容化して埋立処分する。

最終処分場では、破碎残渣や処理残渣を埋立処分する。現状では現有施設は平成 29 年度で埋立終了となる見込みのため、ごみの減量化に努めつつ、平成 29 年度に最終処分場を増設し、平成 33 年度まで埋立処分する計画である。

また、使用済み紙おむつと剪定枝等の木質系廃棄物を混合して燃料化し、西天北五町地域内の施設に導入するボイラーの燃料として利用する「使用済み紙おむつ燃料化施設(仮称)」を整備する。平成 33 年度から設備を稼働する計画であり、更なる埋立処分量の削減及び増設する最終処分場の埋立容量の確保が可能となる。また、これに伴い、将来、他の一般ごみの燃料化による埋立処分量の更なる削減が期待される。

イ 事業系ごみの処理体制の現状と今後

今後とも生活系ごみの分別区分に準じ、収集、処分を行う。

また、事業者に対して、事業所における事業系ごみの減量を啓発していく。

表5 西天北地域各市町村のごみの分別区分と処理方法の現状と今後

現 状 (H27年)				今 後 (H33年)					
分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績 (トン)	分別区分	処理方法	一次処理	二次処理	処理実績 (トン)	分別区分
西天北五町衛生施設組合(幌延町、天塩町、豊富町、遠別町、中川町)									
一般ごみ	破碎選別 →梱包後埋立	西天北リサイクルプラ ザ →西天北一般廃棄物埋 立処分施設	2,194	一般ごみ	埋立	西天北リサイ クルプラザ	西天北一般廃棄物 埋立処分施設	1,646	一般ごみ
使用済み紙おむつ	梱包後埋立		333	使用済み紙おむつ	埋立	使用済み紙 おむつ燃料化 施設(仮称)		58	
生ごみ	リサイクル	西天北クリーンセンター	381	生ごみ	リサイ クル	西天北クリ ンセンター	西天北一般廃棄物 埋立処分施設	688	生ごみ
びん・缶・ペットボ トル		びん・ペットボトルは指 定法人、缶は回収業者	258	びん・缶・ペットボ トル		西天北リサイ クルプラザ	びん・ペットボ トル は指定法人、缶は 回収業者	276	びん・缶・ペットボ トル
プラスチック類		再資源化→指定法人	74	プラスチック類		西天北リサイ クルプラザ	指定法人	78	プラスチック類
白色トレイ・発泡ス チロール		再資源化	8	白色トレイ・発泡ス チロール		西天北リサイ クルプラザ	回収業者	7	白色トレイ・発泡 スチロール
紙類		再資源化→指定法人	65	紙類		西天北リサイ クルプラザ	指定法人	65	紙類
金属類 (小型家電含む)		売却	101	金属類 (小型家電含む)	リ サ イ ク ル	西天北リサイ クルプラザ	回収業者	86	金属類
危険ごみ		委託	6	危険ごみ		西天北リサイ クルプラザ	回収業者	6	危険ごみ
新聞紙		圧縮梱包	227	新聞紙		西天北リサイ クルプラザ	回収業者	219	新聞紙
雑誌等		圧縮梱包	204	雑誌等		西天北リサイ クルプラザ	回収業者	213	雑誌等
段ボール		圧縮梱包	272	段ボール		西天北リサイ クルプラザ	回収業者	270	段ボール
紙飲料パック		圧縮梱包	3	紙飲料パック		西天北リサイ クルプラザ	回収業者	2	紙飲料パック
粗大ごみ	破碎選別 →梱包後埋立	西天北リサイクルプラ ザ →西天北一般廃棄物埋 立処分施設	101	粗大ごみ	埋 立	西天北リサイ クルプラザ	西天北一般廃棄物 埋立処分施設	87	粗大ごみ

イ 生活排水処理の現状と今後

公共下水道認可区域や農業集落排水処理区域においては、これら施設への接続を推進している。公共下水道・農業集落排水施設区域以外の個別処理地域では、合併処理浄化槽による処理を推進している。

し尿及び浄化槽汚泥については、西天北五町衛生施設組合の西天北クリーンセンターで生ごみと併せてメタン発酵処理している。処理残渣は焼却し、焼却灰を埋立処分している。近年、し尿と浄化槽汚泥の排出比率が変化しているため、今後、適正処理するための対策を検討していく。

ウ 今後の処理体制の要点

- ◇循環型社会の構築に向けてごみの減量化及び資源化を推進する。
- ◇ごみ処理において、生ごみはメタン発酵処理、資源ごみは資源化処理、一般ごみ及び粗大ごみは破碎選別処理を継続する。
- ◇最終処分場の長期維持活用のために、増設事業を計画する。
- ◇使用済み紙おむつ燃料化施設の整備事業を計画する。
- ◇生活排水の個別処理区域において、合併浄化槽設置を推進する。
- ◇し尿及び浄化槽汚泥を適正処理するための対策を検討する。

(3) 処理施設の整備

ア 廃棄物処理施設

表 6 のとおり計画期間において廃棄物処理施設の整備事業を行う。

表 6 廃棄物処理施設の整備計画

事業番号	整備施設種類 施設名	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	最終処分場 (西天北一般廃棄物埋立処分地施設)	最終処分場増設事業	23,700m ³	天塩郡幌延町字北進 5 1 7 番 5	H28～H29
4	ごみ燃料化施設 (使用済み紙おむつ燃料化施設(仮称))	エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業	製造量 0.36t/日	天塩郡幌延町字幌延 8 8 3 番地	H31～H32

整備理由 (施設整備の緊急性)

事業番号	理 由
1	現一般廃棄物最終処分場は、現状のままでは平成 29 年度で埋立終了が見込まれている。現在の処理システムを可能な限り継続するために、埋立量の減量化とともに、現一般廃棄物最終処分場の嵩上げ等による延命化が必要である。
4	これまで埋立処分されてきた使用済み紙おむつの燃料化により、埋立処分量の削減及び現一般廃棄物最終処分場の延命化を図る。

イ 合併浄化槽の整備

合併浄化槽の整備については、表7のとおり行う。

表7 合併浄化槽の整備計画

事業番号	事業名	事業主体	直近の整備済基数(基) (平成27年度)	整備計画基数(基)	整備計画人口(人)	事業期間
2	浄化槽設置整備事業	天塩町	5	15	100	H28~H32

(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3)の施設整備に先立ち、表8のとおり、計画支援事業を行う。

表8 施設整備に関する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
31	最終処分場増設事業(事業番号1)に関する計画支援事業	測量調査、地質調査、生活環境影響調査、実施設計	H28

(5) その他の施策

ア 不法投棄対策

ごみの散乱防止や適正な処理に関するモラル向上のため、広報紙、チラシ等による啓発に努める。

イ 災害時の廃棄物処理に関する事項

国の「災害廃棄物対策指針(平成24年)」では、震災や水害が発生した場合に備えて、あらかじめ近隣自治体との相互協力体制を整備することや処理処分計画を策定することが規定されており、今後、構成町と協議を進めていく。

ウ 廃家電のリサイクルに関する普及啓発

特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の対象となる廃家電のリサイクルについては、適切な回収、再商品化がなされるよう、関連団体や小売店などと協力して、普及啓発を行う。

エ 小型家電のリサイクルに関する普及啓発

使用済小型電子機器等のリサイクルについては、金属類として西天北リサイクルプラザで回収後売却している。今後も使用済小型家電の処理を継続し、資源化推進のため、適正排出の普及啓発を行う。

4 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

西天北五町地域では、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表する。

また、西天北五町地域の各町、組合、国及び北海道と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、必要に応じて計画を見直すものとする。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに、計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

これらの評価結果は、次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて計画を見直すものとする。

【添付資料5】

現有施設の概要

表1 西天北クリーンセンター

区分	汚泥再生処理センター
設置主体	西天北五町衛生施設組合（幌延町、天塩町、豊富町、遠別町、中川町）
所在地	天塩郡幌延町字幌延884番地
処理能力	生ごみ5t/日、し尿14kL/日、浄化槽汚泥6kL/日、下水汚泥3t/日
竣工	平成15年3月
処理方式	ごみ処理系：高速メタン発酵、し尿処理系：膜分離高負荷脱窒処理
処理対象物	生ごみ、し尿、浄化槽汚泥、下水道汚泥
補助の有無	有(環境省)

表2 西天北リサイクルプラザ

区分	破碎施設、資源化施設
設置主体	西天北五町衛生施設組合（構成町：幌延町、天塩町、豊富町、遠別町、中川町）
所在地	天塩郡幌延町字北進517番5
処理能力	一般ごみ15t/日、粗大ごみ1t/日、資源ごみ1.95t/日
竣工	平成15年3月
処理方式	破碎選別、圧縮、梱包
処理対象物	一般ごみ、粗大ごみ、資源ごみ
補助の有無	有(環境省)

表3 西天北一般廃棄物埋立処分地施設

区分	一般廃棄物最終処分場
設置主体	西天北五町衛生施設組合（構成町：幌延町、天塩町、豊富町、遠別町、中川町）
所在地	天塩郡幌延町字北進517番5
埋立面積	15,000m ²
埋立容量	72,000m ³
竣工	平成14年3月
埋立対象物	破碎残渣、処理残渣
浸出水処理方法	浸出水処理施設規模40m ³ /日、接触曝気法+凝集沈殿法+砂ろ過法+消毒
補助の有無	有(環境省)

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成28年度)

1 地域の概要

(1) 地域名	西天北五町地域	(2) 地域内人口	14,145 人	(3) 地域面積	2,633.89 km ²
(4) 構成市町村等名	幌延町、天塩町、豊富町、遠別町、中川町	(5) 地域の要件	人口(面積) 沖繩 離島 奄美 (豪雪)(山村) 半島 (過疎) その他		
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村：幌延町、天塩町、豊富町、遠別町、中川町 設立年月日：昭和44年 1月 14日設立				

2 一般廃棄物の減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状 (排出量に対する割合)					目標	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成33年度
排出量	事業系 総排出量(トン)	425	350	373	319	353	290(H27比 -17.8%)	
	1事業所当たりの排出量(トン/事業所)	0.31	0.25	0.26	0.23	0.27	0.21(H27比 -22.2%)	
	総排出量(トン)	4,678	4,677	4,535	4,428	4,374	3,725(H27比 -14.8%)	
	1人当たりの排出量(kg/人)	219	225	218	218	228	199(H27比 -12.7%)	
再生利用量	合計 事業系生活系排出量合計(トン)	5,103	5,027	4,908	4,747	4,727	4,015(H27比 -15.1%)	
	直接資源化量(トン)	0	0	0	0	0	0(0%)	
熱回収量	総資源化量(トン)	1,766(34.6%)	1,685(33.5%)	1,717(35.0%)	1,647(34.7%)	1,496(31.6%)	1,559(38.8%)	
	熱回収量(年間の発電電力量 MWh)	0	0	0	0	0	0	
中間処理による減量化量	減量化量(中間処理前後の差 トン)	685(13.4%)	710(14.1%)	626(12.8%)	578(12.2%)	586(12.4%)	557(13.9%)	
	埋立最終処分量(トン)	2,652(52.0%)	2,632(52.4%)	2,565(52.3%)	2,522(53.1%)	2,645(56.0%)	1,899(47.3%)	

※ 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付する。

3 一般廃棄物処理施設の現状と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容				更新、廃止、新設の内容				備考
		型式及び処理方式	櫛加機	燃動機	開始年月	更新、廃止、新設理由	型式及び処理方式	燃動機	燃動機(単位)	
汚泥再生処理センター	西天北五町 衛生施設組合	ごみ処理系：高速メタン発酵 し尿処理系：膜分離高負荷脱窒処理	有	し尿 14kl/日 浄化槽汚泥 6kl/日 生ごみ 5t/日 下水汚泥 3t/日	H15.3	未定				
リサイクルプラザ	西天北五町 衛生施設組合	破砕選別、圧縮、梱包	有	粗大ごみ 1t/日 一般ごみ 15t/日 資源ごみ 1.95t/日	H15.3	未定				
最終処分場	西天北五町 衛生施設組合	準好気性埋立、二重遮水工	有	72,000m ³	H14.12	H29	現有施設が H29 年度 準好気性埋立で埋立終了見込み	H30.3	23,700m ³	
ごみ燃料化施設	西天北五町 衛生施設組合					新設	使用済み紙おむつの燃料化を図る	H33.3	製造量 0.36t/日	

※ 計画地域内の施設の状況(現況、予定)を地図上に示したものを添付する。

4 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	過去の状況・現状					目標
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
総人口	15,320	15,081	14,736	14,433	14,145	12,869
公 共 下 水 道	8,469	8,405	8,518	8,400	8,466	8,046
	55.3%	55.7%	57.8%	58.2%	59.9%	62.5%
集 落 排 水 施 設 等	1,256	1,326	1,310	1,291	1,293	1,114
	8.2%	8.8%	8.9%	8.9%	9.1%	8.7%
合 併 処 理 浄 化 槽 等	1,418	1,326	1,361	1,338	1,405	1,549
	9.3%	8.8%	9.2%	9.3%	9.9%	12.0%
未 処 理 人 口	4,177	4,024	3,547	3,404	2,981	2,160

※ 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。(別添参考を参照)

5 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

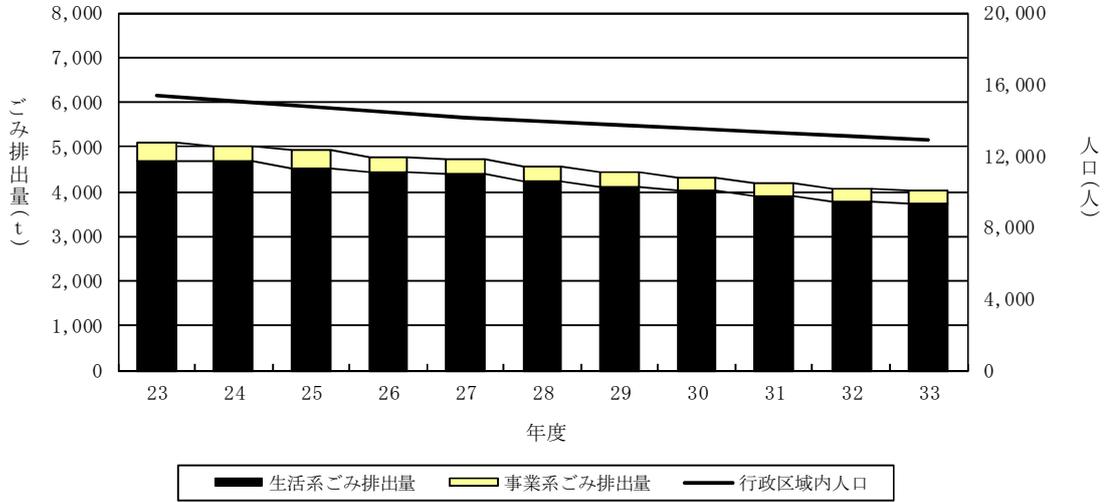
施設種別	事業主体	現有施設の内容		整備予定基数の内容			備考
		基数	処理人口	開始年月	基数	処理人口	
浄化槽設置整備事業	天塩町	5	29		15	100	H33

※ 計画地域内の施設の状況(現況、予定)を地図上に示したものを添付のこと。

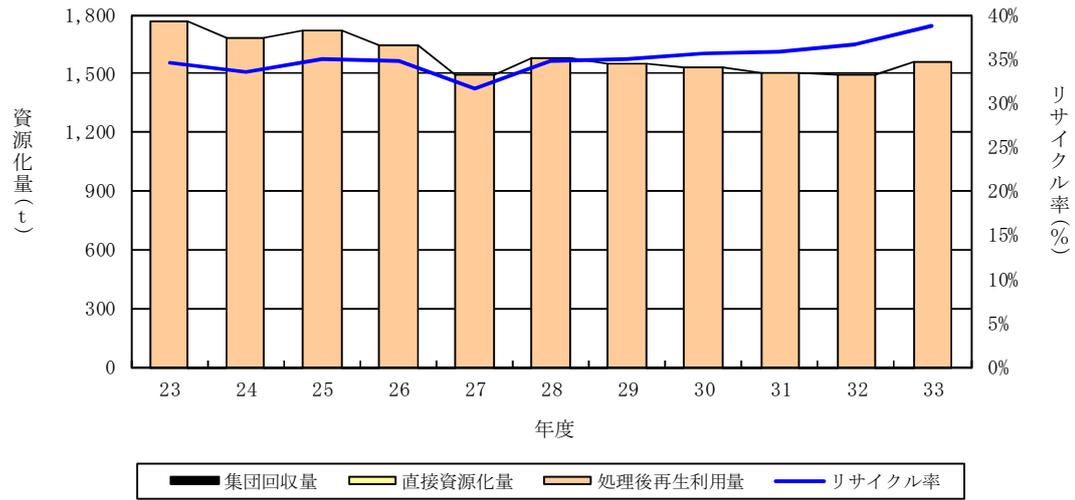
【添付資料6】

各指標等の目標に関するグラフ

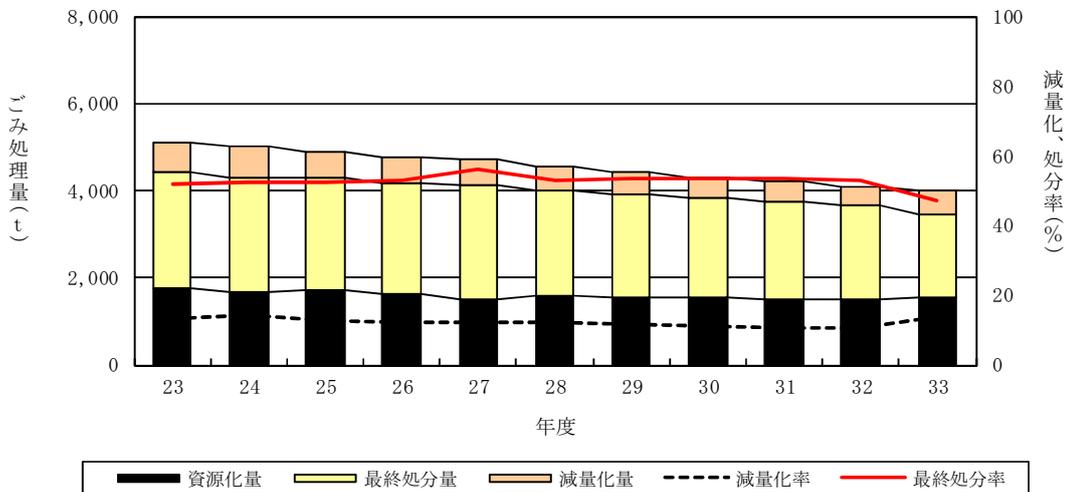
〔ごみ排出量と人口〕



〔資源化量とリサイクル率〕



〔ごみ処理量と減量化・埋立処分率〕



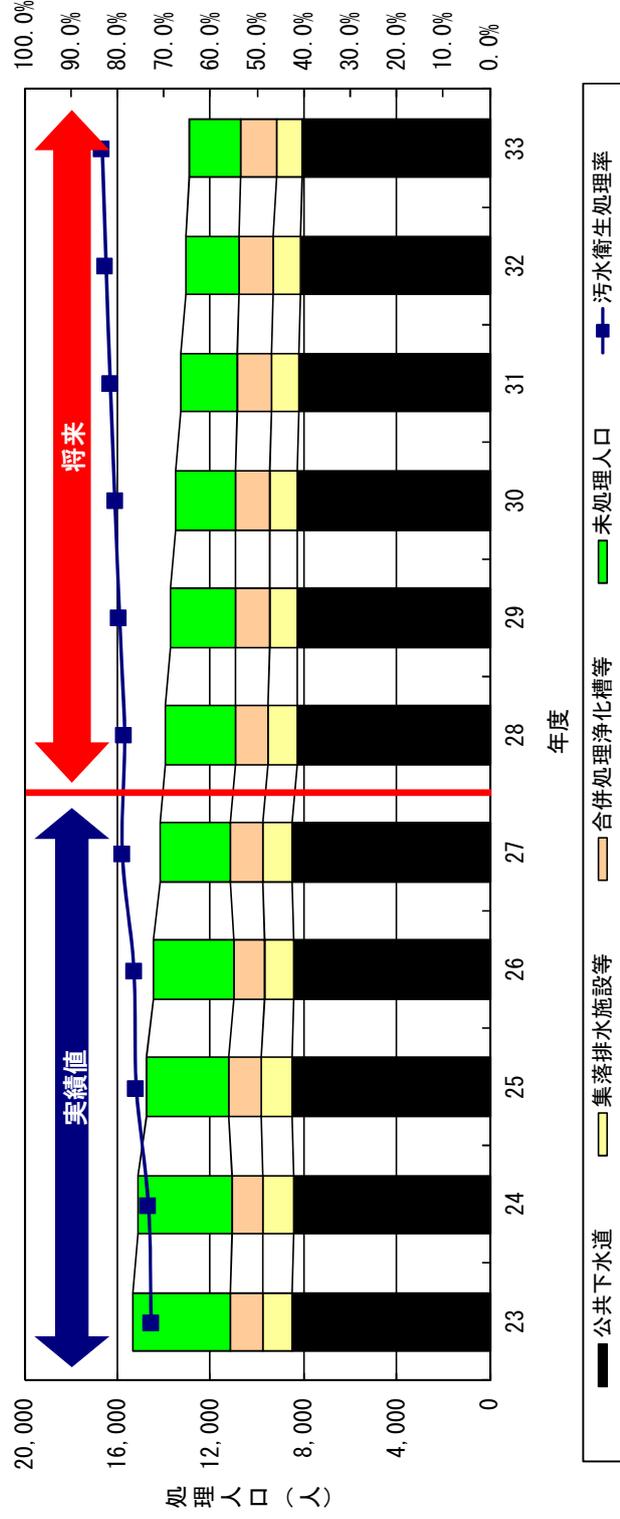
【添付資料 7】

〔生活排水処理別人口〕

表 生活排水処理別人口の推移

(単位：人)

区分	実績										将来推計				
	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33				
公共下水道	8,469	8,405	8,518	8,400	8,466	8,283	8,262	8,241	8,190	8,132	8,046				
集落排水施設等	1,256	1,326	1,310	1,291	1,293	1,238	1,212	1,186	1,162	1,138	1,114				
合併処理浄化槽等	1,418	1,326	1,361	1,338	1,405	1,423	1,442	1,456	1,482	1,510	1,549				
処理人口	11,143	11,057	11,189	11,029	11,164	10,944	10,916	10,883	10,834	10,780	10,709				
単独処理浄化槽人口	987	1,046	777	765	591	697	663	630	600	572	546				
非水洗化人口	3,190	2,978	2,770	2,639	2,390	2,322	2,157	2,000	1,861	1,727	1,614				
未処理人口	4,177	4,024	3,547	3,404	2,981	3,019	2,820	2,630	2,461	2,299	2,160				
合計	15,320	15,081	14,736	14,433	14,145	13,963	13,736	13,513	13,295	13,079	12,869				
汚水衛生処理率	72.7%	73.3%	75.9%	76.4%	78.9%	78.4%	79.5%	80.5%	81.5%	82.4%	83.2%				



地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	事業番号	施策の名称等	施策の概要	実施主体	事業期間 開始	交付金 必要の 要否	事業計画					備考
							平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度	
発生抑制、 再使用の推 進に関する もの	11	ごみ処理の有料化	ごみ処理の有料化を導入済みであるが、今後、排出量の大幅な変化があれば、料金体系を見直す。	西天北五町 地域各町	H H 28 32			事業要否				
	12	過剰包装の削減	過剰包装の削減を進める。マイバッグやマイバスケットの積極的な利用を促す。	西天北五町 地域各町	H H 28 32			事業要否				
	13	意識啓発、環境教育の 推進	住民・事業者に対するごみの減量化・資源化等の普及啓発事業の実施、小学生を対象としたごみ処理施設の施設見学の実施	西天北五町 地域各町	H H 28 32			事業要否				
	14	生活排水対策	公共水域への汚濁負荷の削減	西天北五町 地域各町	H H 28 32			事業要否				
処理施設の 整備に関する もの	1	最終処分場整備事業	最終処分場の増設	西天北五町 衛生施設 組合	H H 28 29	○		最終処分場増設				
	2	浄化槽設置整備事業	浄化槽の整備	天塩町	H H 28 32	○		浄化槽の整備				
	4	エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業 (ごみ燃料化施設)	使用済み紙おむつ燃料化施設の整備	西天北五町 衛生施設 組合	H H 31 32					使用済み紙おむつ燃料化 施設の整備		
	31	10の計画支援	ごみ処理施設の整備に際し、測量調査・地質調査・生活環境影響調査・実施設計等を行う。	西天北五町 衛生施設 組合	H H 28 28	○		計画確定				
その他	41	不法投棄対策	広報紙、チラシ等による啓発に努める。	西天北五町 衛生施設 組合	H H 28 32				不法投棄防止のための啓発活動			
	42	災害時の廃棄物処理に関する事項	災害廃棄物対策指針を踏まえた体制整備について構成町と協議	西天北五町 衛生施設 組合	H H 28 32			構成町との協議				
	43	廃家電のリサイクルに関する普及啓発	家電リサイクル法に基づく処理の普及啓発	西天北五町 衛生施設 組合	H H 28 32				廃家電のリサイクルに関する普及啓発			
	44	小型家電のリサイクルに関する普及啓発	小型家電リサイクル法に基づく適正排出の普及啓発	西天北五町 衛生施設 組合	H H 28 32				小型家電のリサイクルに関する普及啓発			

施設概要（エネルギー回収施設系）

都道府県名 北海道

(1) 事業主体名	西天北五町衛生施設組合
(2) 施設名称	使用済み紙おむつ燃料化施設(仮称)
(3) 工期	平成31年度 ~ 平成32年度
(4) 施設規模	製造量 0.36t/日
(5) 形式及び処理方式	破碎、乾燥、圧縮成型
(6) 余熱利用の計画	1. 発電の有無 有・ <input checked="" type="radio"/> 無 2. 熱回収の有無 有・ <input checked="" type="radio"/> 無
(7) 地域計画内の役割	使用済み紙おむつの有効活用、埋立処分量の削減及び現有一般廃棄物最終処分場の延命化
(8) 廃焼却施設解体工事の有無	有 <input checked="" type="radio"/> 無

「ごみ燃料化施設」を整備する場合

(9) 燃料の利用計画	西天北五町地域内の施設に導入するボイラーの燃料として利用する。
-------------	---------------------------------

「メタンガス化施設」を整備する場合

(10) バイオガス熱利用率	— kWh/ごみt
(11) バイオガスの利用計画	—

(12) 事業計画額	907,837千円
------------	-----------

施設概要（最終処分場系）

都道府県名 北海道

(1) 事業主体名	西天北五町衛生施設組合		
(2) 施設名称	西天北一般廃棄物埋立処分地施設		
(3) 工期	平成28年度～平成29年度		
(4) 処分場面積、容積	総面積 69,000 m ²	埋立面積 9,650 m ²	埋立容積 23,700 m ³
(5) 処分開始年度 及び終了年度	埋立開始 平成30年度 埋立終了 平成33年度		
(6) 跡地利用計画	緑化		
(7) 地域計画内の役割	西天北クリーンセンターの処理残渣及び西天北リサイクルプラザの破砕残渣の埋立を行う		
(8) 廃焼却施設解体工事 の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>		
(9) 事業計画額	229,440 千円		

施設概要(浄化槽系)

都道府県名 北海道

(1) 事業主体名	天塩町
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	公共下水道区域外の地域を対象に快適な暮らしと自然環境を守るため合併浄化槽を設置する住民に補助金を交付する。
(4) 事業期間	平成28年度～平成32年度
(5) 事業対象地域の要件	下水道法第4条第1項の認可又は同法第25条の3第1項の認可を受けた事業計画に定められた予定処理区域以外の地域
(6) 事業計画額	交付対象事業費 <u>6,615</u> 千円 うち(以下の事業を実施する場合) ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 _____ 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 _____ 千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽市町村整備推進事業の場合】

(単位:千円)

区分	交付対象基数 (人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	基 (人分)	基			
6～7人槽	15基 (100人分)	基	6,615	15,000	6,615
8～10人槽	基 (人分)	基			
11～15人槽	基 (人分)	基			
16～20人槽	基 (人分)	基			
21～25人槽	基 (人分)	基			
26～30人槽	基 (人分)	基			
31～40人槽	基 (人分)	基			
41～50人槽	基 (人分)	基			
51人槽以上	基 (人分)	基			
事務費等	必要に応じて区分名を修正して記載				
合計	15基 (100人分)	基	6,615	15,000	6,615

計画支援概要

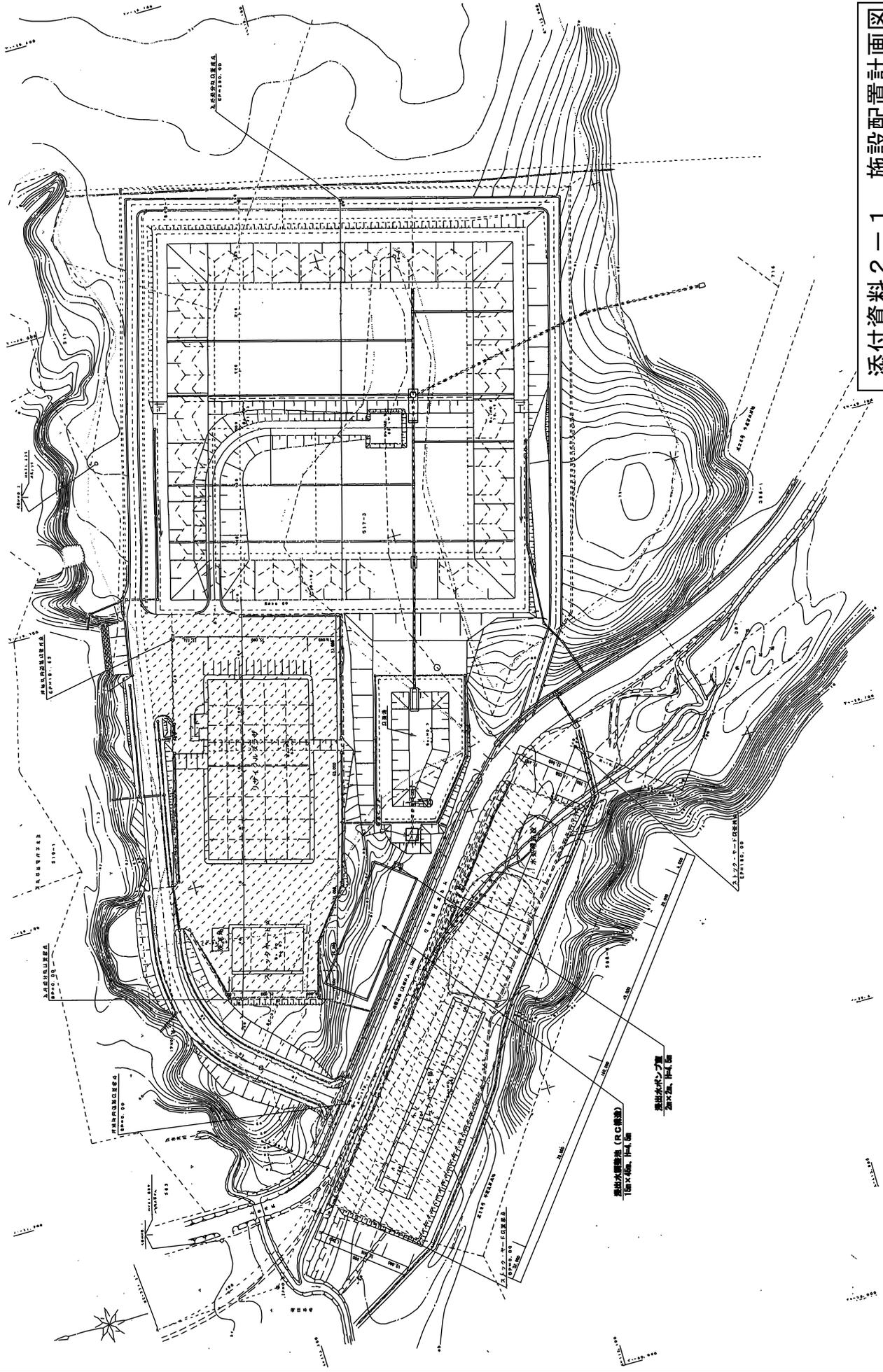
都道府県名 北海道

(1) 事業主体名	西天北五町衛生施設組合
(2) 事業目的	最終処分場増設のため
(3) 事業名称	最終処分場増設事業(事業番号1)に関する計画支援事業
(4) 事業期間	平成28年度
(5) 事業概要	測量調査、地質調査、生活環境影響調査、実施設計

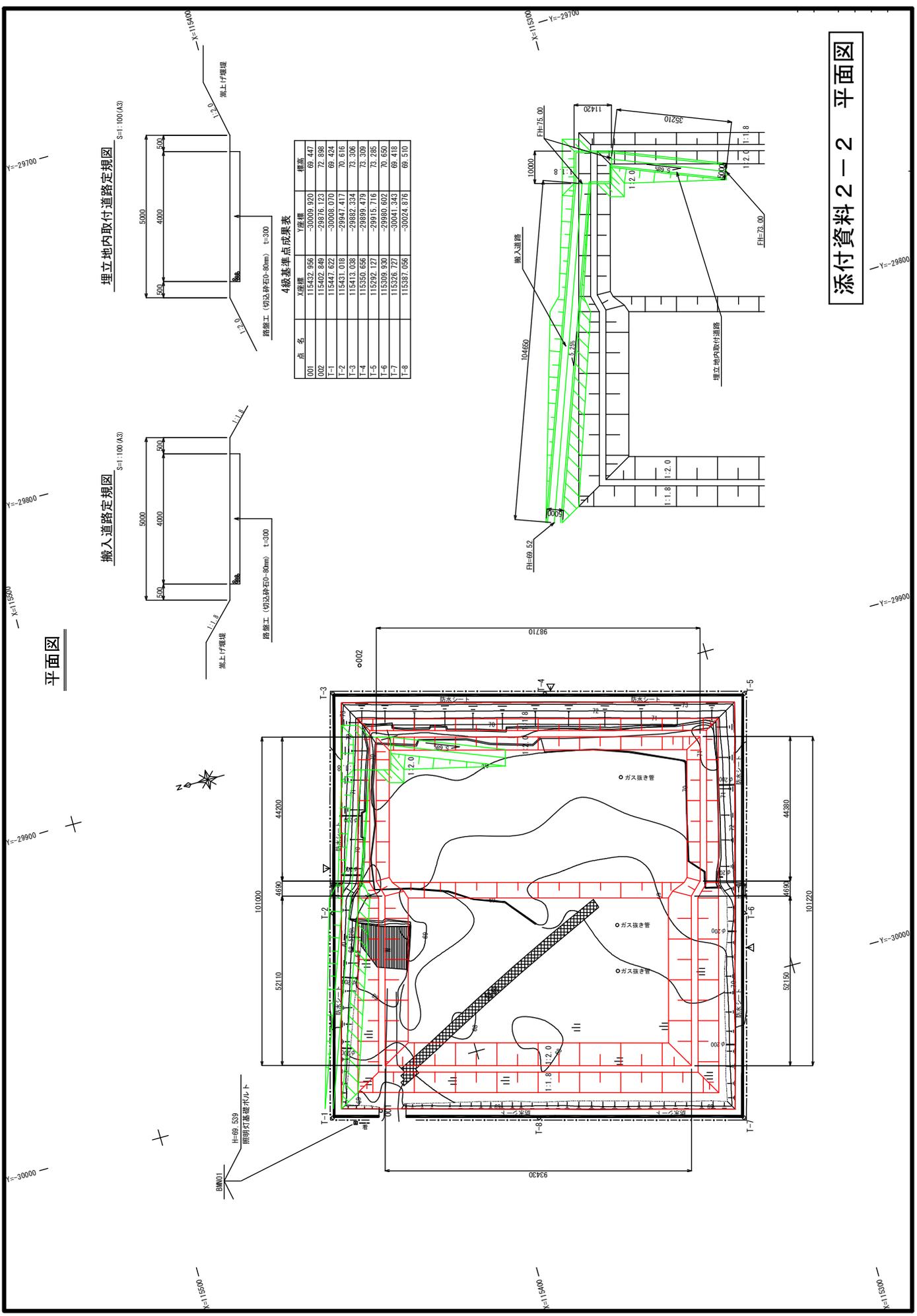
(6) 事業計画額	31,350 千円
-----------	-----------

循環型社会形成推進地域計画添付書類

施設配置計画図 (案)

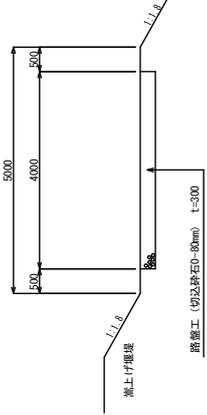


平面図



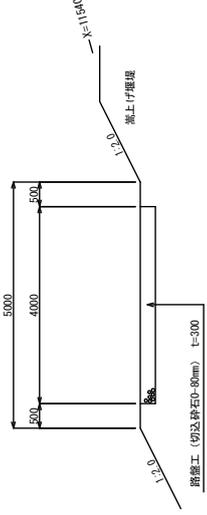
搬入道路定規図

S=1:100(A3)



埋立地内取付道路定規図

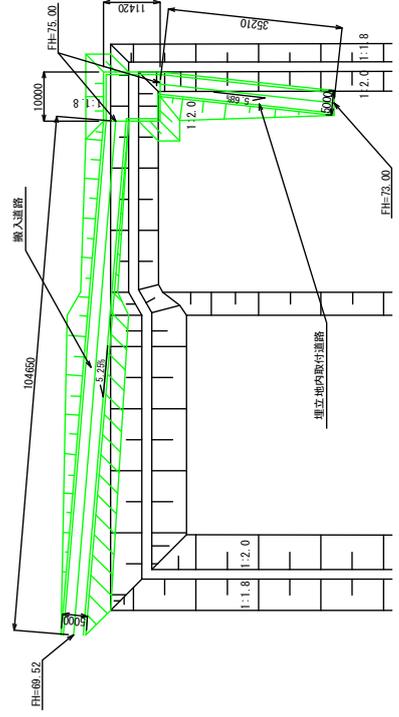
S=1:100(A3)



4級基準点成果表

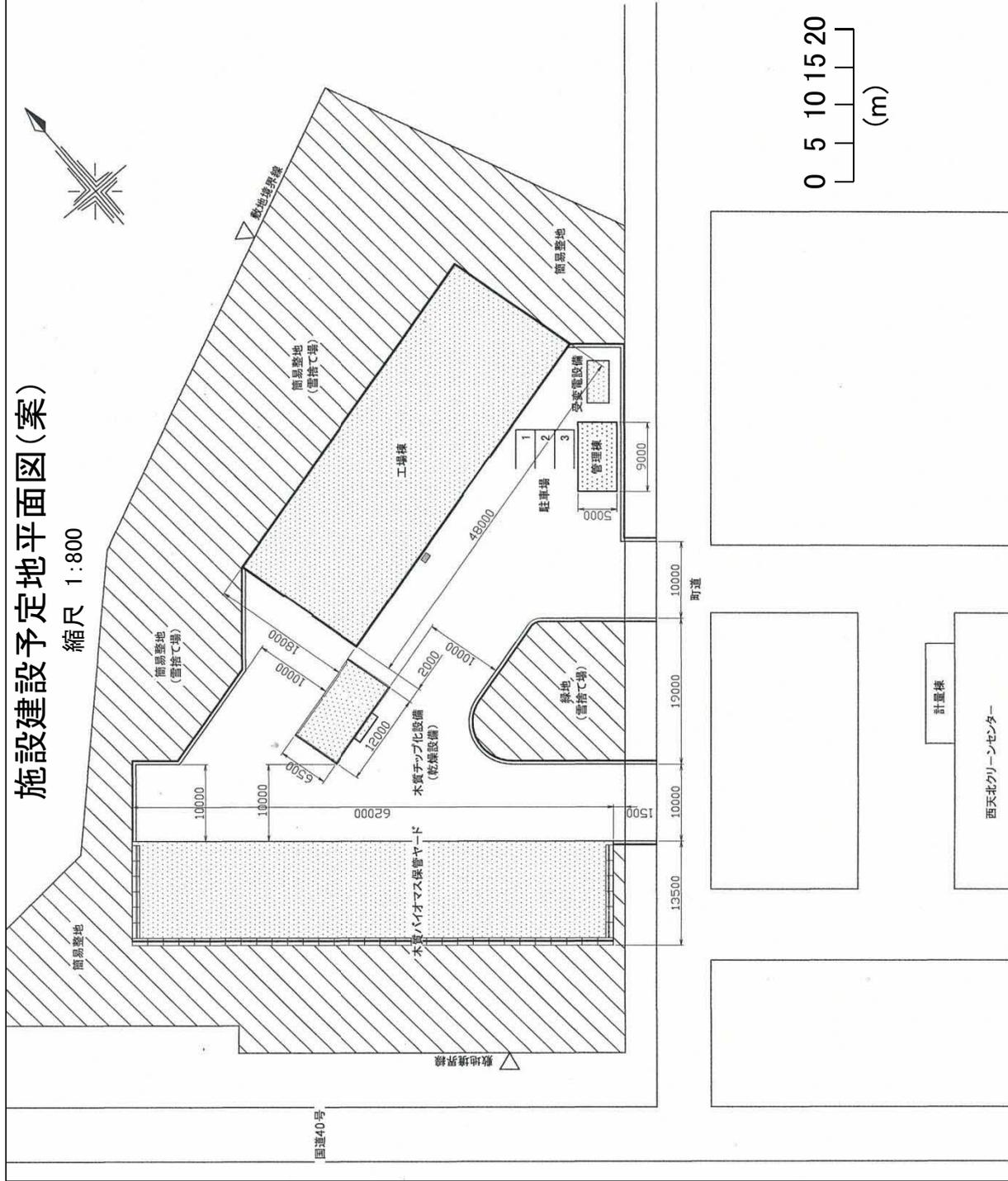
点名	X座標	Y座標	標高
001	115432.956	-30000.920	69.447
002	115402.849	-29876.123	72.988
F-1	115443.622	-30008.070	69.424
F-2	115431.018	-29942.417	70.616
F-3	115413.038	-29882.334	73.208
F-4	115350.656	-29899.479	73.208
F-5	115292.127	-29915.716	73.298
F-6	115208.930	-29880.602	70.650
F-7	115326.727	-30041.343	69.418
F-8	115337.056	-30024.876	69.510

添付資料 2-2 平面図



施設建設予定地平面図(案)

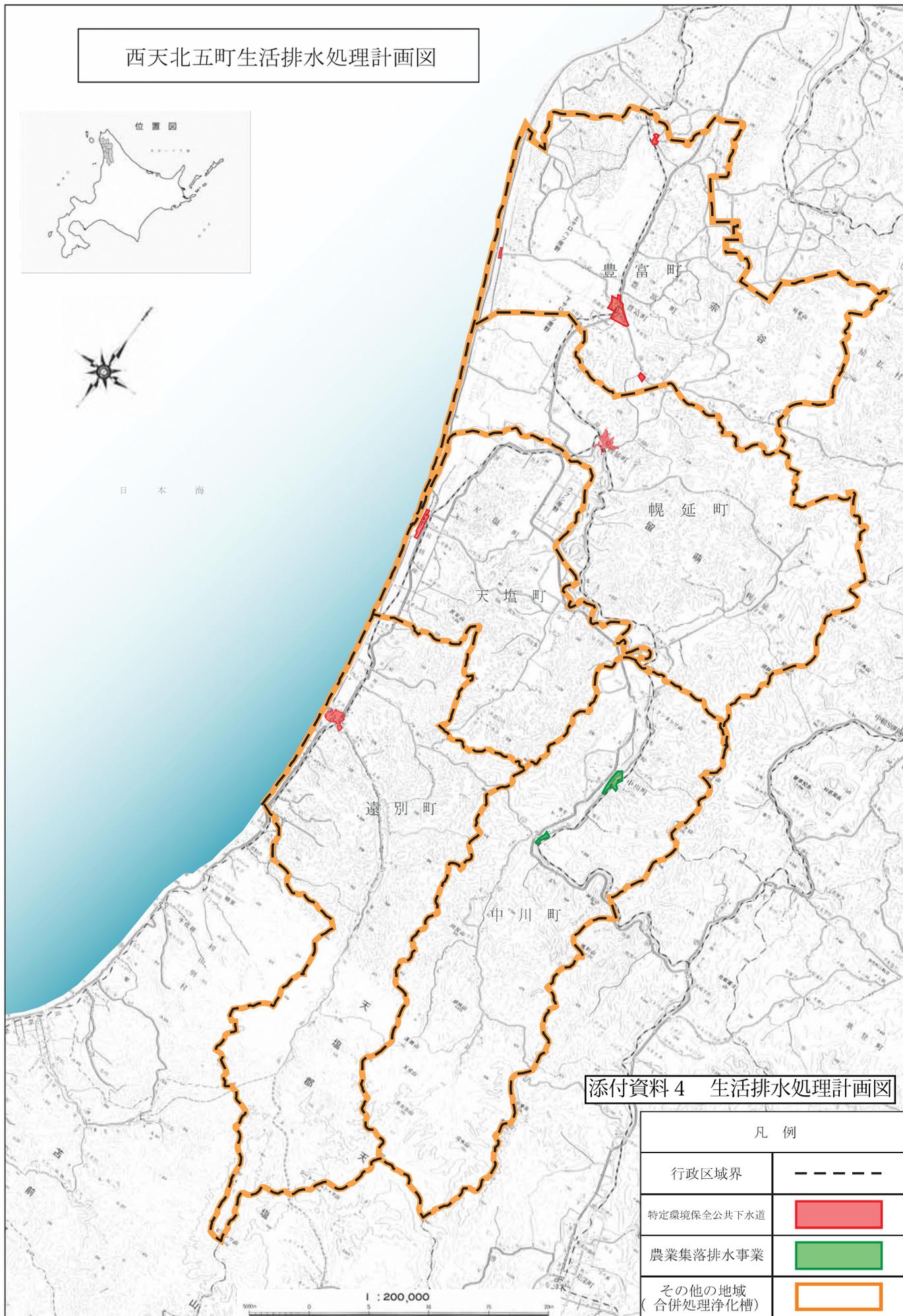
縮尺 1:800



西天北五町生活排水処理計画図



日本海



添付資料 4 生活排水処理計画図

凡 例	
行政区域界	-----
特定環境保全公共下水道	
農業集落排水事業	
その他の地域 (合併処理浄化槽)	